

「株式会社 住田光学ガラス」

(<http://www1.sphere.ne.jp/sumita>)

株式会社住田光学ガラス代表取締役副社長

住田 利明

Sumita Optical Glass, Inc.

Toshiaki Sumita

Sumita Optical Glass, Inc.

1. はじめに

最近のコンピュータ技術の進歩はまさに目をみはるものが在ります。当社でもコンピュータを導入した生産管理や、販売、仕入れ管理は昭和40年代より取組はじめましたが、当時、現在のような状況が訪れようとは思ってもよらぬことでした。特にここ数年のインターネットの発達は我々を取り巻くビジネスの世界を大きく変えようとしています。従来コンピュータは計算機、データ処理機として発達してきたわけですが、最近では情報伝達の手段および媒体としての役割が大きくクローズアップされています。

当社でもいち早く情報伝達媒体としてのインターネットの有用性を確認しホームページを開設することとなり1996年2月に開設、現在に至りました。

2. ホームページの目的と役割

当社のホームページの目的はオプトエレクトロニクスに関する世界中の人々に光学ガラスメー

カーとしての「住田光学ガラス」の存在をアピールし相互に情報を交換しあえる媒体とすること。印刷物に比較して最新の情報をタイムリーに、しかもほかではなかなか手に入らない情報も簡単に提供できること。このような観点から従来の会社案内的な情報提供から最新の技術情報まで幅広く、また、閲覧者を中学生から専門家まで、誰でも理解できるような内容で楽しむこととしました。

3. ホームページの構成

• 英語版

1. 会社概要 当社の規模、歴史などを簡単に表示
2. 製品の紹介。光学ガラス、光ファイバ、特殊ガラスなどそのほか新技術の紹介および光学ガラスデータのダウンロード可能。
3. サンプルオーダーの受け付け。クレジットカードによる代金決済により海外ユーザーとの取り引きを可能にした。

• 日本語版

1. 会社概要、沿革の紹介
2. 光学ガラス製品の紹介 光学ガラスデ

〒338-8565 浦和市針ヶ谷4-7-25

TEL 048-832-3165

FAX 048-824-0734

ータのダウンロード可能。

3. 光ファイバ製品の紹介
4. 新製品, 新技術の紹介
5. 関連会社の紹介
6. ガラス関係のサイトへのリンク

4. アクセス状況

開設時より1日約400件, 毎月35カ国以上のアクセスが在り, 問い合わせのメールは国内より海外からのものが大半を占めている。

5. 今後の展望

開設時より現在まで大きな変更がなく新しい情報を追加してきましたが近い将来大幅な変更を考えています。できる限り最新の情報を掲載しアクセス件数を増やしたいのですがなかなか思うように行かないのが現状です。予想以上に海外からの反響が大きいことなどを考慮して英語版の拡充も今後の課題です。